



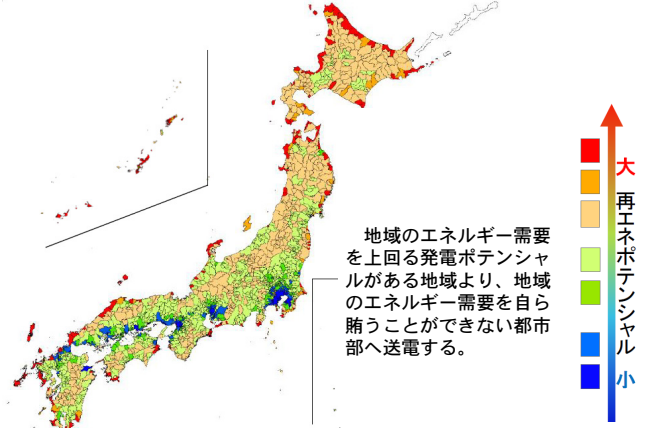
ゼロカーボン

2050年カーボンニュートラルの実現に貢献

●北海道の再生エネルギー導入ポテンシャル



市町村別の再エネ導入ポテンシャル

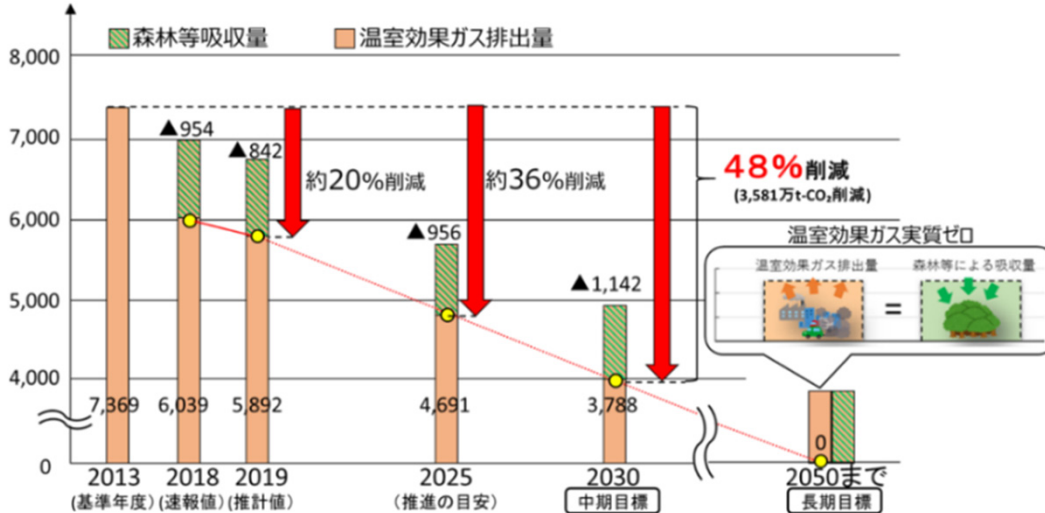


【出典：再生可能エネルギー情報提供システム (REPOS) (1.0版) 2020年12月修正版 (環境省)】

北海道の再生可能エネルギー導入ポテンシャルは**全国随一**。

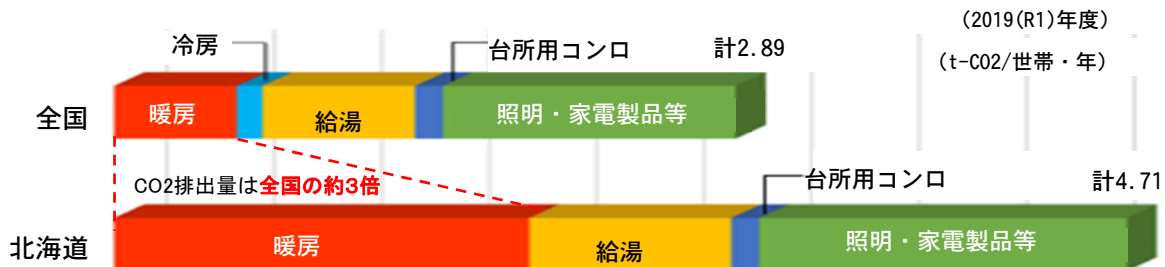
【出典：国・地方脱炭素実現会議ヒアリング(第4回)(内閣官房)、令和4年度版国土交通白書】

●北海道の温室効果ガス排出量の削減目標



【出典：北海道地球温暖化対策推進計画(第3次)改定版】

●全国と北海道の家庭部門の二酸化炭素排出量



北海道では、全国と比べて家庭部門における**暖房による二酸化炭素排出量が多い**。

脱炭素社会の実現に向けた グリーントランスフォーメーション (GX) を推進

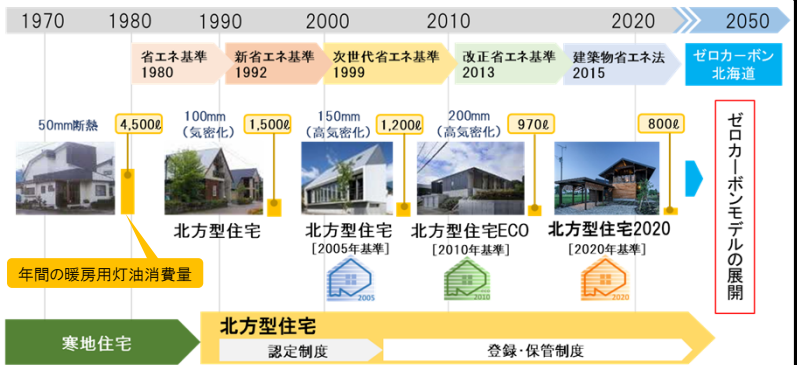
<要望>

- 住宅・建築物の脱炭素化の推進
- 環境負荷の少ない交通・物流基盤の構築
- 吸収源対策と気候変動の適応に関する取組の推進

○住宅・建築物の脱炭素化の推進

■北方型住宅の普及推進

- ・高い省エネルギー性能と省CO₂性能を有する北方型住宅の普及推進
- ・地域特性に応じた脱炭素化に資する対策を取り入れた北方型住宅ZERO(ゼロカーボンモデル)の開発・普及
- ・モデル住宅団地の展開
- ・省エネルギー性能の見える化や再生可能エネルギーの導入拡大のための技術開発



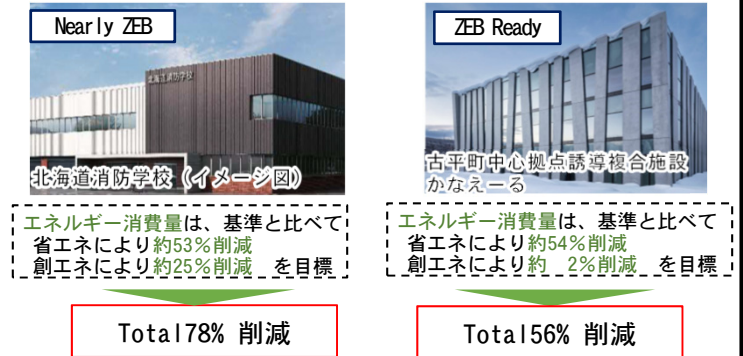
■公営住宅の脱炭素化の推進

- ・ZEH水準を満たす断熱性能・省エネ性能を採用



■公共建築物におけるZEB化・脱炭素化の推進

- ・徹底した省エネルギー化と再生可能エネルギーの導入促進



○環境負荷の少ない交通・物流基盤の構築

■道路ネットワーク整備

暫定2車線供用後の状況



釧路新道(釧路市)

今後5か年で開通予定の直轄国道におけるCO₂排出削減効果

約6万t/年*
(※北海道開発局調べ)

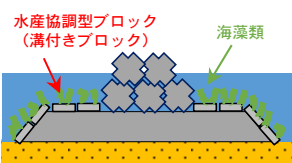
■老朽更新に伴う道路照明等のLED化が環境負荷の軽減に寄与



北見美幌線(美幌トンネル)(美幌町)

○吸収源対策と気候変動の適応に関する取組の推進

■ブルーカーボンの拡大に向けた取組の推進



離岸堤整備に水産協調型ブロックを使用し、CO₂を吸収・貯留する海藻類の生育環境を創出する。
虎杖浜海岸(白老町)

海藻類のCO₂貯留効果は森林の2.4倍! (釧路港外防波堤における北海道開発局調べ)
当施設の整備により約17,000m²の藻場創出を目指す ※約41,000m²程度の森林に相当!

■北海道インフラゼロカーボン試行工事の推進



機関名	件数(速報値)
北海道	738(9月末時点)
開発局	1,011(9月末時点)
札幌市	312(7月末時点)
合計	2,061件

受注者が「ゼロカーボン北海道」に資する取組を工事現場で実施した場合、「工事施工成績評定」で加点評価する。